

■祐天仙之助

帝キキ片屋時代映畫

脚色者  
監督者

丘 虹二氏  
森本 登良男氏  
二宮 義曉氏

主要役割

祐天仙之助 市川百々之助氏  
三井の字吉 片岡 童十郎氏  
陣屋の寅五郎 阪東 豊昇氏  
吉本坊梅吉 片岡 紅三郎氏  
お 柳 まさ子嬢  
穀屋半兵衛 大川 豊三氏  
黒駒の勝藏 實川 延笑氏  
佐藤又一郎 嵐 鷗若氏  
熊 十 東良之助氏  
桑原雷藏 市川海老三郎氏  
近藤又右衛門 片岡好右衛門氏  
妾 お 萬 小池 春枝嬢  
榮五郎 尾上 松次郎氏

解説——「武家娘」に次いで森本登良男氏が監督製作した時代劇である。



略筋——お金藏番佐藤又右衛門は賊の兇刃に仆れ一子又一郎、義兄弟の仙之助は極力敵の行衛を探してゐた。かくて二年後仙之助は以前救つた穀屋半兵衛の娘お柳によつて敵は陣屋の寅五郎と次郎兵衛であるを知つたが寅五郎は標名の藤十の家で居る事を聞いて又一郎梅吉と共に敵討に出かけたがそれを知つた寅五郎は山中に彼等を持ち受け鐵砲で又一郎を仆し仙之助も斷崖から谷底へ——彼等の生死は果して如何に

(前篇)